



バルチラの行動規範



目次

バルチラの行動規範について	4
人々	6
環境および社会	8
責任あるビジネス	10
懸念の提起	14

バルチラマネジメントからのメッセージ

社員の皆様

海洋およびエネルギー産業の脱炭素化は、将来の持続可能な社会を構築するために不可欠です。バルチラはこの目標に向けて重要な貢献をしています。目標を達成するには、倫理的かつ誠実に取り組む必要があります。

バルチラの新しい行動規範は、当社の全従業員およびビジネスパートナーに期待される責任ある行動を定めています。これは、お客様の成功、情熱、パフォーマンスという当社の価値観によって築かれた強力な基盤の上に構築されています。

本行動規範に従うことは、私たちは職場で信頼され、事業を行う環境とコミュニティを尊重していることを意味します。

私たちは多様性を誇りに思っており、全従業員が公正で公平な文化を維持する役割を果たします。私たちはお互いを尊重し合い、誰もが意見を述べ、成長する機会を得られることに重点を置いています。

本行動規範は、職場で課題やリスクに直面した場合に正しい選択を行うための指針となり、何か間違っていると思われる場合は、発言することを思い出させてくれます。

私たちは皆、本行動規範を真剣に受け止めなければなりません。本行動規範を遵守しない場合、バルチラおよび関係者に重大な結果をもたらす可能性があります。

本行動規範の最新版は、変化する世界を反映しています。気候、貿易コンプライアンス、データ保護、サイバーレジリエンスの構築に重点を置いており、今日の利害関係者の期待とビジネス環境に合わせて調整されています。

お客様への献身と従業員の革新的な精神が、2世紀にわたるバルチラの成功の基盤を形成してきました。本行動規範により、私たちはより強くなり、回復力を高め、今後数年間にわたって成功し続けるために効果的に準備を整えることができます。

バルチラマネジメント

バルチラの行動規範について

目的

バルチラの行動規範は、倫理的に事業を行うための基盤です。本行動規範は、以下を行うための指針となります。

- 職場で正しい選択をする
- 同僚と会社を保護する
- 信頼とビジネスの成功を築く
- オープンで公正かつ倫理的な文化を維持する

私たちは事業を行うすべての国の法律を遵守し、バルチラの活動、事業、業務に関連する法律、規制、良き企業市民としての原則を遵守します。本行動規範は、強制力のある現地の法律および規制に取って代わったり、優先されたりするものではありません。ただし、現地の慣習や慣行が本行動規範と矛盾する場合は、本行動規範に従います。

バルチラの全従業員は本行動規範を理解し、遵守し、コミットすることが求められます。本行動規範は、職場で直面する可能性のあるすべての状況に対処するものではありません。したがって、私たちはバルチラのポリシーを遵守し、ガイダンスを求め、必要に応じて懸念を提起する必要があります。本行動規範の違反は懲戒処分につながる可能性があります。



対象範囲

本行動規範は、バルチラ、バルチラグループ会社の従業員、マネージャー、役員、取締役を含む全世界の全従業員に適用されます。

バルチラは、製品やサービスの品質、信頼性、持続可能性を確保するために、倫理的かつ責任を持って事業を遂行することに尽力しています。代理店や流通業者を含むサプライヤーやビジネスパートナーにも同じ行動が期待されます。当該関係者は、本行動規範に反映されているのと同様の倫理的なビジネス行動原則を適用する必要があります。

人々

人権

バルチラでは、職位や経験に関わらず、誰もが尊厳と敬意をもって扱われるべきであると信じています。これは、同僚や利害関係者との日々の業務やビジネスの遂行方法から始まります。

バルチラは、国際人権章典、労働における基本的原則及び権利に関する国際労働機関宣言、および国連のビジネスと人権に関する指導原則に概説されているように、国際的に認められた人権と基準を尊重することに取り組んでいます。私たちは、バルチラの活動とビジネス関係において、人権への悪影響を特定、防止し、軽減するよう努めています。

私たち一人ひとりが人権侵害を特定し、防止する役割を果たすことができます。バルチラの事業または当社のビジネスパートナーに人権侵害の疑いがある場合は、バルチラの報告チャンネルを通じて対処し、報告する必要があります。

労働者の権利

バルチラでは、全従業員に高い価値を置き、国際労働機関と適用法で定義されている労働権を守ることに尽力しています。

私たちは、従業員の結社の自由と団体交渉の権利を支持します。現地の法律が制限を課している国では、従業員が意見を表明するための代替手段を提供しています。

バルチラは強制労働、児童労働、またはバルチラの活動やビジネス関係におけるいかなる形態の搾取も容認しません。



公正な雇用慣行

私たちは平等な機会を醸成し、全従業員の貢献を受け入れる多様でインクルーシブな職場環境を作ることで、全従業員が評価され、尊重されていると感じる職場を促進します。バルチラは、事業を展開するさまざまな地域を考慮した公正で公平な報酬の原則を適用します。

バルチラの従業員は、実績、能力、潜在能力、役割への適合性に基づいて選ばれます。バルチラは、従業員の能力開発に継続的に投資します。

バルチラは、いじめ、ハラスメント、不適切な扱いおよび暴力を禁じます。バルチラは人種、民族、国籍、肌の色、性別、家族状況、性的指向、信条、障害、年齢、または宗教的または政治的信念に基づく差別のない環境を確保することに専念しています。

健康・安全・ウェルビーイング

バルチラは事業を展開する場所を問わず、従業員、請負業者、その他のパートナーのために安全で健康的な労働環境を作り、維持することに尽力しています。私たちは強固な安全文化を推進し、パフォーマンスを向上させ、高いレベルの労働安全衛生基準を適用することで、すべての事故を防止できると信じています。

私たちは健康、安全、セキュリティ要件に従い、安全上の危険を積極的に特定し、ニアミスを報告して、効果的なリスク管理措置を確保します。誰もが危険な状況に介入し、作業を停止する責任と権限を持っています。また、バルチラはお客様とエンドユーザーの安全を保証するために、高い製品安全基準を維持しています。

さらに、バルチラは個人の成長、ウェルビーイング、ワークライフバランスを推進します。私たちは日常業務をサポートし、安全でインクルーシブな文化を強化する、健康的で思いやりのある職場を維持するために行動を起こします。

環境および社会



気候変動

バルチラは、社会および事業全体で気候変動に対処する差し迫った必要性を認識しています。バルチラはエネルギー市場と海洋市場を脱炭素化する技術とサービスを開発し、自社事業を脱炭素化することで、気候変動の緩和に取り組んでいます。バルチラはサプライチェーンも網羅する測定可能な排出量削減目標を設定し、進捗状況を監視しています。

バルチラは継続的な研究開発に投資し、脱炭素化ソリューションでお客様をサポートし、エネルギー効率とグリーンエネルギーの使用を進化させ、気候と環境への配慮を優先する選択を行うことで、温室効果ガス排出量の削減に積極的に取り組んでいます。

さらに、気候変動が事業に与える影響に適応するために必要な措置を講じます。



環境

バルチラは、製品、ソリューション、事業の環境パフォーマンスの継続的な改善に取り組んでいます。当社は持続可能なエネルギー生産のためのソリューションを提供し、グリーンな海上輸送の開発を推進することで、社会において重要な役割を果たしています。

環境を保護して悪影響を減らすために、バルチラは環境意識を高めて汚染を防止し、天然資源の持続可能な使用を強化し、有害物質の代用と使用を最小限に抑えることを目指しています。さらに、バルチラのポリシーと指示を遵守して予防措置を講じ、環境問題を報告して適切に管理することで、事業活動における環境リスクを積極的に評価し、軽減します。



コミュニケーション

バルチラでは、明確で正直かつ正確な情報を提供することで、すべての利害関係者との信頼関係を築きます。また、オープンさと透明性、利害関係者や従業員との継続的な対話を促進します。

バルチラは情報開示やコミュニケーションにおいて法律を遵守し、許可された場合にのみバルチラを代表したり、公の声明を発表したりします。

私たちは、社内外のコミュニケーションにおいてバルチラのブランドを守ります。バルチラの従業員としてソーシャルメディアを使用するときは、敬意を持って行動し、適切にコミュニケーションを取ります。



関係官庁および地域社会との関係

世界中で事業展開する企業として、バルチラは地方、地域、世界規模の公的プロセスに参加します。私たちは信頼、誠実さ、相互尊重に基づいて、利害関係者との長期的な関係を構築し、責任を持って行動します。

私たちは法律や規制を遵守しながら、正直かつ建設的に当局、労働組合、その他の組織、一般市民と関わります。政府や当局と協力する際は、高い倫理基準に従い、証拠と専門知識に基づいて信頼できる情報を提供します。

バルチラは事業を展開する地域社会において、責任ある行動を取ることに努めます。私たちは提起された懸念に積極的に耳を傾け、調査し、軽減することで、事業が地域社会に与える可能性のある影響を理解し、対処するための措置を講じます。

責任あるビジネス

汚職防止

バルチラは、汚職および贈収賄防止に関する法律および国際的に認められた原則に準拠します。バルチラはいかなる形態の汚職も容認せず、不適切な取引や腐敗した取引に関与しません。バルチラは、顧客、サプライヤー、流通業者、代理店を含むすべての第三者にも同じ行動を期待します。バルチラは取引先の第三者を把握するために、適切なデューデリジェンスを実施します。

バルチラの汚職防止への取り組みは、いかなる種類の賄賂やキックバックも支払ったり受け取ったりしないことを意味します。バルチラは、適切な場合や法律およびバルチラのポリシーと手順に準拠している場合を除き、贈答品や企業接待、寄付、スポンサーシップを受け取ったり提供したりしません。

バルチラは、汚職防止法に違反すると、バルチラおよび関係者に重大な結果、刑事責任、罰金が科せられる可能性があることを理解しています。

利益相反

私たちは、バルチラの最善の利益のために行動します。私たちは利益相反の状況を回避し、これを軽減しなければなりません。さらに、利益相反があると思われる状況は開示し、対処する必要があります。

利益相反は、個人的または専門的な利益がバルチラの最善の利益のために行動する私たちの能力に影響を与える場合、または他の利益や忠誠心が私たちの判断を損なう場合、またはそれに影響を与える可能性がある場合に発生する可能性があります。

バルチラの成功の基盤となっている信頼に損害が及ぶ前に、利益相反を認識して開示する方法を知っておくことが重要です。



公正な競争

競争法は、不公正なビジネス慣行からバルチラを保護し、企業が実績、イノベーション、効率性に基づいて競争することを可能にします。したがって、競争法を遵守する必要があり、競争を制限する活動に関与してはなりません。そのような活動の例としては、価格カルテル、競合他社間の機密情報の共有、優越的地位の乱用などがあります。そのような行為は違法であり、財務、事業、評判リスクを含む深刻な結果をバルチラにもたらす可能性があります。

不正防止および会計

私たちは日々の業務において、誠実かつ透明性をもって行動します。バルチラは、いかなる不正行為も容認しません。当社は詐欺、盗難、不正行為、偽造、隠蔽、またはマネーロンダリングなど、意図的な詐欺や偽装を伴う行動を検出し、防止します。

当社は適用される法律および会計基準の規定に従い、正確な会計および報告を行うことに尽力します。いかなる不正確さや不規則性も、バルチラにとって悪影響を及ぼし、詐欺行為につながる可能性があります。

貿易コンプライアンス

当社は世界中の数多くの市場と国で事業を展開しています。したがって、当社は輸出管理法、貿易制裁、制限、国内貿易および国際貿易に適用される関税規制を遵守しなければなりません。

当社は、関連する貿易制裁および制限へのコンプライアンスを確保するためにデューデリジェンスと相手先のスクリーニングを実施し、適用される輸出管理法、貿易および関税規制が確実に調査されるプロセスを導入します。これは、当社のすべての事業、サプライチェーン、そしてお客様とエンドユーザーに関して検討および実施され、遵守されています。

バルチラは制裁回避に関与することも、当社のビジネスパートナーによる制裁回避を容認することもしません。当社は適用される制裁および輸出管理法を遵守しない場合、刑事責任、罰金、損害賠償、商品の押収、評判の低下などの重大な結果につながる可能性があることを理解しています。

機密保持

バルチラの商業、技術、事業、従業員関連データに関する機密保持の文化は、当社の従業員と事業を保護するために重要です。イノベーションはバルチラの成功の重要な要因であるため、機密情報へのアクセスを保護し制限することで、市場で競争力を維持することができます。

私たちはバルチラの機密情報と、お客様、サプライヤー、その他のビジネスパートナーの機密情報を保護します。

プライバシーおよびデータ保護

当社はプライバシーを尊重し、定義された目的に必要な場合にのみ個人データを処理します。バルチラは世界中で適用されるデータ保護法および規制を遵守することに尽力し、それに従って個人データを処理します。

個人データの収集、使用、登録、アクセス、保持および転送を含め、当社は合法的、公正、透明、正確な方法で個人データを処理します。これは、バルチラの従業員や取締役の個人データだけでなく、お客様、サプライヤー、その他のビジネスパートナーの個人データにも適用されます。



サイバーセキュリティ

高度に相互接続された社会では、サイバーセキュリティは私たち全員に影響を与える共通の責任です。当社は、バルチラのデータおよび情報、ならびに情報を電子的に処理または保存できる技術の適切な使用に取り組んでいます。

私たちはバルチラの製品、システム、ネットワーク、デバイス、情報を保護する方法を学び、日常業務でサイバーセキュリティを実践することで、ビジネスリスクを低減し、当社の業務と製品を保護するよう努めています。

知的財産およびノウハウ

当社の特許、特許取得されていないノウハウ、企業秘密、著作権、意匠権、商標などの当社の知的財産権は、バルチラの事業にとって戦略的な資産です。知的財産は、バルチラが市場で競争力を維持し、積極的かつ革新的であり続けることを可能にします。したがって、適切な場合には、知的財産権で当社の資産を保護し、不正使用から守る必要があります。同時に、当社はお客様、サプライヤー、その他のビジネスパートナーを含む第三者の知的財産権を尊重する必要があります。

懸念の提起

本行動規範への取り組みは、倫理的で責任ある持続可能なビジネス慣行を可能にする上で重要な役割を果たします。私たちは誠実さの文化を育み、懸念を提起し、何か正しくないと思われる場合は発言し、ガイダンスを求め、脅迫行為または実際の不正行為を報告することで、バルチラの利益を保護します。

バルチラには、行動規範に関する懸念を提起するための複数のチャンネルがあります。ラインマネージャー、現地の経営陣、人事部、法務・コンプライアンス部門に直接話しか、**内部通報チャンネル** を本名または匿名で 사용할 ことができます。内部通報チャンネルは社内外で使用することができます。

報告方法やチャンネルにかかわらず、すべての報告は真剣に受け止められ、適切に調査され、慎重かつ機密に取り扱われます。私たちは皆、情報や証拠の提供を含む調査に協力することが期待されています。不正行為または本行動規範への違反は、雇用の喪失、個人的な責任、その他の是正措置につながる可能性があります。バルチラは、本行動規範への違反を誠実に報告した個人に対するいかなる報復も容認しません。ただし、悪意のある報告や不正な報告は懲戒処分につながる可能性があります。





Wärtsilä Corporation
Hiililaiturinkuja 2
FI-00180 Helsinki
Finland

www.wartsila.com

© 2025 Wärtsilä Corporation

